

豊小っ子だよ!

竹田市立豊岡小学校

2024年6月26日

文責：安東 紀代美



豊岡小 HPへ

見つけた! “挑戦”する姿

昨年度より、子どもたちには『挑戦しよう』と話しています。最初の一步を踏み出す勇気や覚悟をもつことで、自分の可能性を広げ、たくましく生き抜く力をつけていってほしいと願っているからです。

今年度は、そのことを踏まえ、「人に頼らずに自分の考えで行動する」ことをめざして、一人ひとりがめあてを立ててがんばっています。今回は、子どもたちの自分から頑張る姿、挑戦する姿が先生たちの話から見えてきたので紹介します。

まずは、右の写真です。4年生の算数の筆算について、みんなで考えています。「こうゆうことやねん。」「あ〜。」などと言いながら、自分たちで解決しようと一生懸命に話し合いをしていました。



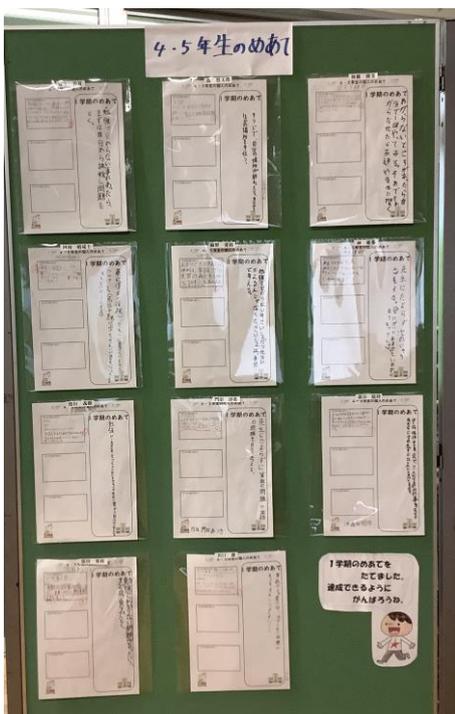
二つ目は、「すぐに先生に聞かずに自分で考えます」というめあてを立ててがんばっている子どものことです。授業中、先生に聞きかけて、「あっ、自分で考えよ。」とがんばったという話を聞きました。めあてを意識してがんばっていることが、とってもうれしかったです。

三つめは、長縄の運動タイムの日、保体委員が朝早く来て、みんなの前でいうことを確認していたという話です。「みんなの前でしっかりやるぞ!」と覚悟をきめてがんばっていること、自分自身に挑戦していることがすばらしいと思います。

4つ目は、放送集会のシナリオを委員長中心に自分たちで考えたという話です。教師に頼りがちだったところを自分たちで頑張っているという姿に、頼もしさを感じます。



勇気を出して進んでみると、きっといいことがあります。新しい発見があります。「勇気」「覚悟」「挑戦するぞ!」のファーストペンギンのように、子どもたちが前に進むよう、職員みんなで応援していきたいと思います。ご家庭でも、「家の仕事」など、子どもができることの後押しをよろしく願います。



地域の皆さんと一緒に

コスモス植え ～豊岡地区老人クラブ～

5月30日（木）、恒例行事となっているコスモス植えを豊岡地区老人クラブの方々と行いました。会長の海老納さんからは、一昨年度植えたコスモスから、昨年度、そして今年度と苗が育っているので、命を受け継いでいるというお話をしていただきました。

始めに、自己紹介をしました。老人クラブの方と同じ地区の子どもがいると笑顔も広がりました。一緒に作業するときも、優しく教わる姿があり、温かい空気が流れました。みんなの温かい心で植えたので、きっときれいなコスモスがたくさん咲くことと思います。



田植え ～中山間集落協定の皆さん～

6月11日（火）、中山間集落協定の皆さんにご協力いただき、5年生が田植えをしました。中山間集落協定の方々に農業体験をさせていただくのは、今年度で20年目です。本当に地域の皆様によくいただいています。

今年度の5年生は元気な5人。「こんにちは！よろしくお願いします！」の元気な挨拶とともに、スタートしていきました。機械植えを体験させていただき、手植えもしました。会話も弾んで、楽しい田植え体験ができました。



避難訓練（水害）

6月5日（水）、午後から水害による避難訓練を行いました。過去に、学校のそばを流れる稲葉川が氾濫し、豊岡小学校は水害にあったため、いざという時のために命を守る訓練をしました。

緊急放送の後、子どもたちは速やかに集合し、引き渡し場所であるゴルフ練習場まで話をすることもなく歩き、訓練の目的を考えて実施することができました。ドライブスルー形式で、確実に引き渡しを行いながら、無事訓練を終えることができました。



チャンプ本決定戦！

6月21日（金）の3時間目に、今年度1回目のチャンプ本決定戦が行われました。当日は、民生委員・児童委員の皆さん、保護者の皆さん、学校運営協議会の委員さんにもお越しいただき、子どもたちの様子を見ていただきました。1年生は、初めてでしたが、一生懸命に伝える練習をして臨んでいました。2年生以上は、経験が積み重なり、学年が上がるにつれて、クイズを入れてみたり、ジェスチャーを入れてみたりと工夫が見られました。また、発表では声の抑揚が見られたりと、表現力につながっていることを感じました。子どもたちにたくさん本に親しんでほしいと思います。

